

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています(敬称略)。

健やかに

安らかに

畑 万紀子 65歳 畑

◎男の子	立花 勘一 64歳 細野 村上 善治 88歳 中村
高橋 あつと 篤永(政孝・沙也香／南平笠)	立花 シゲ 84歳 細野 高橋 スエ 93歳 下町一区
田村 しゅう 心悠(翼・優季／両沼)	松村 トキエ 87歳 山後 工藤 リエ 92歳 北村
伊藤 れんのすけ 蓮之助(宏晃・友絵／雇用促進(西根))	小笠原 タキ 100歳 松尾 鈴木 智 75歳 温泉郷
◎女の子	吉田 敬 91歳 南平笠 齊藤 仁一郎 87歳 日瀬通
野中 あやめ(邦仁・真理子／山後)	安保 友吉 80歳 上町
高橋 ふたば 双葉(達矢・徳／寄木新田)	遠藤 武白 88歳 松川
村木 かな 柑南(洋和・明日香／小福田)	八重樫 ノリ 97歳 新興矢神

お幸せに

齊藤 大泰 / 下町三区	種市 タマ 97歳 五日市1区
早坂 セリカ / 滝沢市	小山田 キエ 95歳 五日市2区
	高橋 武志 77歳 北寄木

■人口の動き【8月31日現在 ()は前月比】

地 区	人 口	世 帯 数
西根地区	16,232 (－3)	6,294 (+8)
松尾地区	5,935 (－15)	2,340 (－4)
安代地区	4,644 (－7)	1,867 (+1)
合 計	26,811 (－25)	10,501 (+5)
男 性	12,913 (－6)	
女 性	13,898 (－19)	
出生	8	死亡 26
転入	23	転出 30

■交通事故発生件数など ※()は前年同月の数

項 目	8 月	1月からの累計
人身事故	4 (9)	22 (35)
物損事故	50 (47)	283 (336)
負 傷 者	5 (12)	29 (41)
死 者	0 (1)	2 (3)
飲酒運転	0 (1)	0 (4)
火 災	0 (0)	8 (4)
救 急	100 (127)	801 (854)

No.133

広報クイズ
10月13日号の問題

「地熱発電の日」は何月何日でしょう？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にいたします。
◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」
☆はがき〒028-7397(住所不要) ☆FAX:74-2102
☆メール:kizai@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力、右上のQRコードを読み込むことで、宛て先の入力を省略できます)
◎応募期限 10月31日(月)消印有効
◎第132回の正解 農と輝 つなげよう未来へ 八幡平の火 ▶応募者9人 ▶正解者7人
▶当選者 小野寺幸子さん(野駄)、田村フミさん(野駄)、久世教枝さん(柏台)



博物館 だより

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

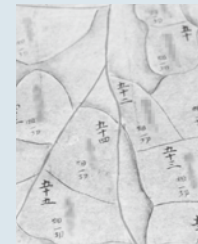
絵図の企画展の見どころ

八幡平市に魅入る

市博物館では、絵図を見て魅力を感じ取る企画展「絵図で見る八幡平市の今昔」を開催中です。今号より『西根編』『松尾編』『安代編』の3回に分けて、それぞれの地域の特徴などについて紹介していきます。

初回は西根編です。この地区の絵図は、ほとんどが明治時代に描かれており、所有者名のほかに田や畑などの広さが細かく描かれています。これは、石高を正確に把握するためだと思われます。

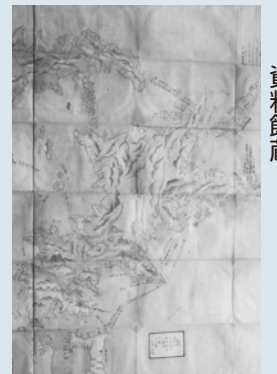
当時の大更は、水量が多く肥沃な土地を生かし、藩政期に御側新田(藩主の直轄地)として開発され、生産性の高い良質な水田が広がっていました。南部藩の財政を下支えしていた歴史があるからこそ、明治に描かれた絵図にも表れているのかもしれません。



田畑が細かく描かれています(一部加工)

◆絵図の注目資料、北海道を描いた「蝦夷地図」

注目して頂きたい資料として『蝦夷地図』があります。江戸時代に制作された『蝦夷地図』は、まだ正確に測量する技術がなかったため、現在とは全く異なった形をしている点が非常に興味深いです。



「蝦夷地図」西根歴史民俗資料館蔵

当時の人々の「未開の地を解明しよう」という知的好奇心も感じることができます。

講演会「絵図で見る八幡平市の今昔」

- 開催日 11月3日(木・祝)
 - 時 間 午前10時から11時半まで
- 事前に申し込みが必要です。詳しくは博物館までお問い合わせください。

図書館 だより

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

読書の秋を始めませんか

図書館へようこそ～親子お話し会～

市立図書館では、未就学児と保護者を対象とした親子お話し会を開催します。親子で絵本を楽しむ読み聞かせのヒントを紹介します。どなたでも参加できますので、お気軽に来館ください。

- ▶期日 11月6日(日)
- ▶時間 午前の部 午前10時半から11時半まで
午後の部 午後1時半から2時半まで
- ▶講師 盛岡誠桜高校子ども未来学科講師 附田清子さん(八幡平市在住)

第70回読書週間が始まります

標語「いざ、読書。」

読書の秋、図書館で新しい本と出会ってみませんか。

■期間 10月27日(木)から11月9日(水)まで

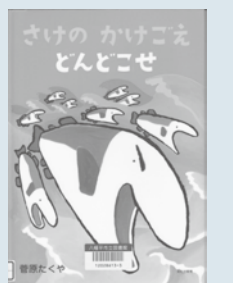


◆おすすめ新着絵本の紹介

◎『さけのかけごえんどんどこせ』 作：菅原たくや

出版：文化出版局

岩手在住の作者が手がけた絵本。さけたちは4年の間、世界中の海を泳ぎ回って成長します。そして、いよいよふるさとの川に帰るときがきました。さけたちは掛け声を上げながら海から川へ泳いで行きます。「ちろりろ ちろりろ だんどこせ」



◎『しろくまちゃんのほっとけーき』 作：もりひさし、わだよしおみ、わかやまけん 出版：こぐま社

こぐまちゃんシリーズから「てんじつきさわるえほん」が登場しました。点字と特殊な隆起印刷で、目の見えない人も見える人も一緒に楽しめるバリアフリー絵本です。

